

令和4年5月22日

信越連盟役員各位  
信越連盟代表理事各位  
信越連盟所属チーム会長各位

一般財団法人日本リトルシニア中学硬式野球協会  
信越連盟 理事長 松浦 光位 〈公印省略〉

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止対応について ⑥

新型コロナウイルス感染症（変異株）は新潟、長野両県ともに感染者が多く、特に感染者の低年齢化が進んでおります。そのような状況下でも各種大会が開催できるよう下記事項を遵守し、新型コロナウイルス感染防止に努めてください。なお、熱中症予防にも配慮した活動をお願い致します。

### 記

1. 各選手が通学する学校の方針、及び保健所の指示を確認し遵守する。
2. チーム内で選手やチーム関係者、またはその同居家族から感染者が出た場合、感染が確認できた日から7日チーム活動を禁止する。濃厚接触者、PCR検査中の場合は保健所の指示に従い陰性が判明するまで該当者はチーム活動を禁止します。なお各ブロック、信越連盟の大会にも参加は認めない事とする。また学級閉鎖、学年閉鎖の対象となった選手は自宅待機とします。金曜日迄休校の場合その週の土日、月曜日が祝日の場合も含めてチーム活動に参加できない。
3. 日本協会が主催する大会においては、抗原検査キットを選手、スタッフ又は保護などは必ず携帯すること。連盟、各ブロック大会においては各チームの判断によるものとする。
4. 大会期間中に陽性者（選手、指導者など）が出た場合は速やかに各ブロックを通して連盟事務局に報告を入れる事とする。
5. 上記の事項（1～4）に違反があった場合は、他者の健康問題に関わることから、大会及び試合に出場することを認めないこともある。
6. 公共施設を利用する場合は、施設管理者（県、市町村等）の許可を事前に必ず取る事。
7. 練習を行う場合は保護者が同意した選手で行い、参加を強要しない。
8. 試合中（大会、練習試合問わず）はベンチ内では全てマスクの着用を義務付けること。但し守備直後、打撃による全力疾走後及び、熱中症の危険性がある時は未着用を認める。試合前後の挨拶において、ホームベースを挟む場合は選手、審判部ともにマスクをし、主審の挨拶のみとし選手同士では声を出さない事とする。
9. 選手を集め円陣を組み、大声で話す行為はしない。選手間は2メートルほど間隔を取る。
10. 密閉空間、人の密集、密接な会話など「3密」を作らない。  
練習に参加する者は、朝晩自宅で検温をし、その記録簿(簡易作成)をチームに提出する。発熱(37.5℃以上)や咳き込みなど少しでも体調不良の選手、家族及びチーム関係者はグラウンド内に入らない。また、家族の送迎時にもマスクを着用し特別な事情が無い限り他の選手等の同乗はしないこととする。
11. グラウンドへの入場、食事、トイレ後等には手洗いやうがいをする。また、共用で使用するバット、ヘルメットなどはその都度消毒する。
12. 選手、保護者や家族、チーム関係者は練習時以外にはマスク着用する。
13. 食事やチーム内連絡等の際に保護者や家族、チーム関係者はお互いの距離を2メートル以上あけ、黙食し飛沫感染予防に心がける。
14. 風評被害リスクに配慮する。
15. 練習試合は保護者の同意を得る事。バスの移動時はマスクを着用し、移動中の車内の換気を30分に一度行う。(座席に余裕があれば間隔を取る事)
16. 応援者の観戦時は1.5m以上の間隔を空け声を出しての応援を禁止する。
17. この他、考えられる新型コロナウイルス感染症予防を各チーム、家庭において対策を考行動をする。

※ 但し、国及び日本協会の要請は日々変わるため、今後大きく変わった場合は、改めて検討し周知致します。

以上